

公益財団法人スタート

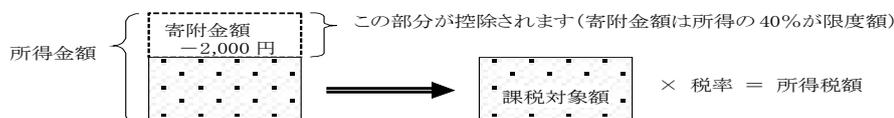
「千葉県文化振興財団」は、この4月から「公益財団法人」としてスタートしました。
これからも、千葉県における文化・芸術・学術のさらなる振興に努力してまいります。

★ 「公益財団法人」って何？

——平成20年12月、財団法人と社団法人を対象に、新しい公益法人制度を定めた法律が施行されました。「公益財団法人」とは、内閣総理大臣や都道府県知事から公益認定を受けた法人で、私たちも「千葉県における文化芸術の振興を目的とした事業」を行う法人として認定を受けました。

★ 「千葉県文化振興財団」は何か変わるのでしょうか？

——「県民文化の振興」という私たちが果たすべき使命に変わりはありません。しかし、一つ大きく変わる点があります。皆さんが私たちにご寄附をされた場合、「税制優遇」を受けることができるようになりました。確定申告により所得税が軽減されます。



★ 寄附金はどんなことに使われるのでしょうか？

——私たちが実施する文化芸術活動の財源として、使わせていただきます。皆さんからの貴重なご寄附を活かしながら、千葉県の文化芸術振興に取り組んでまいりますので、今後とも「公益財団法人千葉県文化振興財団」をよろしく願います。

千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート 2012



——宮川彬良さんよりコメントをいただきました。——

音楽を「音のある部分」と「ない部分」に分けますと、大方の楽団が「音のある部分」は上手に出来上がっています。問題は「音のない部分」で、そのセンスが楽団を世界に知らしめる「個性」となるのです。千葉県少年少女オーケストラは、1年に30~40人もの団員が入れかわるにもかかわらず、立派な「個性」を持っています。「あの靴の脱ぎ方はなんですか!」「ほらっ、宮川先生がいらしたのに、拍手でお迎えなさい!」等々…。音楽監督の佐治先生がいつも、口をすっぱくして教え込まれているこれらの「礼」や「儀」や「慈」や「感謝」が、子どもたちの日常となり生活となり、血となり肉となり、やがて音ににじみ出てくるのでしょう。この「大発見コンサート」をお聴きになれば解るはず。千葉県少年少女オーケストラは、世界のトップに肩を並べる「個性」を持ったオーケストラなのです。どうぞご期待ください。



- 千葉公演 --- 8月18日(土) 千葉県文化会館
- 習志野公演 --- 8月19日(日) 習志野文化ホール

千葉県文化会館は1967年(昭和42年)3月に開館。以来多くの県民の皆さまに支えられ、今年で45周年を迎えました。開館当時から作成しつづけているものの一つに、毎月発行している「催し物案内」があります。これらは第1回の発行分から全て保管されており、会館の歴史を物語る大切な資料となっています。

お客さまから以前文化会館で観たコンサートの件でお問い合わせをいただくことがあります。そのような時は、当時の催し物案内の冊子を探し出して、お客さまの懐かしい記憶の断片をつなぐお手伝いをすることも。

これまでご利用いただいた皆さまの思い出と、これからご利用いただく皆さまの思い出のために、職員一同これからも精一杯のおもてなしを心がけてまいります。

今年度は“開館45周年記念事業”として特別なプログラムを多く、ご用意しています。ぜひ、皆さまお誘い合わせの上、お越しく下さい。

- ◆ 5月27日(日) 舘野 泉ピアノ・リサイタル
- ◆ 11月11日(日) ソフィア国立歌劇場
マスカーニ / カヴァレリア・ルスティカーナ
プッチーニ / ジャンニ・スキッキ
- ◆ 12月5日(水) 神尾真由子(Vn)&ミロスラフ・クルティシエフ(Pf)
- ◆ 2月3日(日) 幸田浩子(Sop)&林美智子(M.Sop)



～音楽が結ぶ心と心～あさひ少年少女合唱団

千葉県東総文化会館



白いベレー帽にセーラーカラーの紺色の制服が可愛い「あさひ少年少女合唱団」は、東総文化会館のオープンとともに誕生しました。

歌うことが大好きな小学校1年生から高校3年生まで73名の子供たちが、一人ひとり個性豊かな音をつむいで、素敵なメロディーを奏でています。

歌うことの喜びや楽しみを味わいながら、たくさんの演奏会で明るい歌声を響かせ、夢のあるステージを笑顔と一緒にお届けしています。

東日本大震災一周年合同追悼式では、復興への祈りをこめた美しいハーモニーが、会場を温かく包み込んでいました。音楽には心を癒し、元気にしてくれる大きな力があります。歌が結んだ心の絆が深まり、復興への一歩につながったのではないのでしょうか。

これからも人の和、音楽の輪を大切に、地域の皆さまに愛される合唱団として、活躍してくれることを期待しています。

「ちば文化振興ネットワーク協議会」の発足

千葉県内の文化振興にかかる県内の文化振興財団など11団体が連携し、平成24年2月24日に「ちば文化振興ネットワーク協議会」を発足しました。

個々に持っている専門的なノウハウや経験をネットワーク化することで、情報を共有し地域に根差した団体としての特性を引出し、団体相互のレベルアップを図ることで千葉県全体の文化振興を向上させることを目的にしています。

編集後記

今年は桜が遅咲きとなりましたが、皆さまはお花見されましたか。

今年度より“公益財団法人”として新しいスタートを切りました。文化振興活動により一層力を入れて、いろとりどりの文化の花を咲かせてまいります。

今後とも、よろしくお願ひします。